

器具器械（2）医療用照明器
一般医療機器 光ファイバ手術用照明器 32241000

GEISTER 光ファイバ照明器

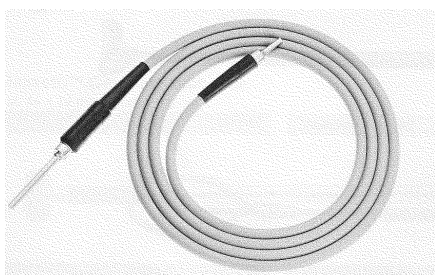
【警告】

使用前に、必ずシステムの機能及びツールの破損等を確認すること。

【形状・構造及び原理等】

1.形状

①ファイバオプティックライトケーブル

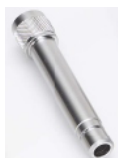


②インスツルメント用アダプタ



（使用するインスツルメントに対応する品種が存在する）

③ライトソース用アダプタ



（使用するライトソースに対応する品種が存在する）

2.原理

手術部の外側にある光源からの光を本品ケーブル内の光ファイバ管束を介して供給することにより照明器として作動する。

3.原材料

光ファイバ素線・シリコンチューブ・ステンレス鋼等

【使用目的又は効果】**

ライトソースから本品を介して光を伝達し術野を照明することにより、術者が最良な処置を行えるようにする。

【使用方法等】**

- ・本品は未滅菌品であるので、使用前に滅菌をおこなうこと。
- ・使用後に洗浄、滅菌することで再使用可能である。
- ・使用時の滅菌方法例
下記の条件又は各医療機関により検証され確立された滅菌条件により滅菌を行う。
高圧蒸気滅菌法 121℃で 20 分間

・使用方法

ファイバオプティックケーブルの一方をライトソース（汎用光源等）に接続し、もう一方をインスツルメントに接続して使用する。なお、必要に応じてそれぞれに対応するアダプタを使用する。

【使用上の注意】**

- 1)ファイバオプティックケーブルが鋭利なものに接触しないように十分に注意すること。
- 2)ファイバオプティックケーブルを極度にねじったり、引っ張ったりしないこと（光ファイバ素線の破損の原因となり、光伝送の効率が低下する）。

【保守・点検に係る事項】

- 1)ファイバオプティックケーブルと他の鋭利な医療機器と一緒に滅菌しないこと。
- 2)ファイバオプティックケーブルは、ぬるま湯あるいは石鹼水につけた柔らかいブラシで十分に洗浄すること。油性でない洗剤あるいは刺激性の弱い石鹼を使用すること（合成洗剤あるいは油をベースとした石鹼を使用するとケーブルにこれらが吸収され、ケーブルが溶ける可能性がある）。
- 3)洗浄後、お湯で十分にすすぎ、蒸留水で十分に洗い流した後に、滅菌すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】**

製造販売業者：株式会社ユニメディック

住 所：大阪市北区西天満 3-6-28 オクタス西天満ビル
2 階

連 絡 先：06-6316-7330

外国製造業者：Geister Medizintechnik GmbH

国 名：ドイツ